学校番号	1205

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の美術２」　（日本文教出版)）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現とは何か考え制作する「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、内容を効果的に伝える「映像」の分野について学習する。
・表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていき、違った見方を「鑑賞」で共有し深めていく。

2　学習の到達目標

・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができる。
・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深める。
・美術や美術文化と豊かに関わり、主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深める。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・美術や美術文化と豊かに関わり、主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	アレンジ模写	教科書を基本に美術史を学び、あらゆる絵画の表現を鑑賞し、それらに習って模写することによって、作家への愛着と表現を学ぶ。	a: 表現したいことを伝える ための模写の技能を身に付けている。 b:名画の構図や制作方法を研究し、形体や構成などを工夫して表現の構想を練っている。 c: 名画に対して素直に接し、表現の工夫をしようとする意欲がある。	・作品点 ・ワークシート	・作品点 ・ワークシート	・学習活動の様子 ・制作の様子
	映像メディア表現	映像表現の特質や表現効果などよさや美しさを鑑賞する。	a: 光や動きを生かした映像 の効果、映像表現の美しさなどを理解する。 b: 映像表現の特質や表現効果、投影の工夫について考える。 c: 映像作品に興味関心を持ち、鑑賞することができる。	・ワークシート	・ワークシート	・学習活動の様子
2学期	水墨画タペストリー	墨による表現の豊かさを感じ取り、墨の特性を生かした作品をめざす。	a: 筆の扱いをはじめ、丁寧な水墨画技法の工程をこなせている。 b:学んだ技法を使い構図や濃淡を判断し、表現することができている。 c:作品に取り組むことに興味関心を持ち、意欲的に制作できている。	・作品点 ・ワークシート	・作品点 ・ワークシート	・学習活動の様子 ・制作の様子
	篆刻	印鑑の文字デザインと、持ち手の立体デザインに取り組み、石の質感を捉えて掘り磨く工芸作品を作り上げることを目標とする。	a: 道具を正しく用い、石彫の技術を駆使した丁寧な仕上げができている。 b: 印鑑の機能を考え個性的なデザイン・造形の表現ができている。 c: 石彫の表現を理解して作業工程に取り組み、意欲的に制作を行う。	・作品点 ・ワークシート	・作品点 ・ワークシート	・学習活動の様子 ・制作の様子
3学期	世界遺産を描く	訪れてみたい世界遺産を調べ良さや美しさを感じ個性豊かな空間を描く。	a: 学んだ技法を活かし制作ができる。 b: イメージを膨らませ個性豊かな空間を描いている。 c:世界遺産へ興味を持ち意欲的に取り組もうとしている。	・作品点 ・ワークシート	・作品点 ・ワークシート	・学習活動の様子 ・制作の様子

	世界遺産を描く	訪れてみたい世界遺産を調べ良さや美しさを感じ個性豊かな空間を描く。	a: 学んだ技法を活かし制作ができる。 b: イメージを膨らませ個性豊かな空間を描いている。 c:世界遺産へ興味を持ち意欲的に取り組もうとしている。	・作品点 ・ワークシート	・作品点 ・ワークシート	・学習活動の様子 ・制作の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度